



「骨寺通信」

発行:本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市厳美町若神子241-2 骨寺村荘園交流館内
TEL&FAX 0191(33)5022

第59号

新年 賀 謹言

明けまして
おめでとうござい
ます
新しい一年
皆様にと
って
素晴らしい
素晴らし
き年に
な
りますよ
うに
お願い
いた
します

今年もよろしく
お願いいたします



骨寺村荘園 中尊寺 米納め



骨寺村荘園行事のトリを飾る「骨寺村荘園 中尊寺米納め」が、12月9日(日)開催されました。前日から降り続いた大雪で、今年も銀世界の中での行進となり、過去最多、総勢86名の参加者が約4キロの道のりを踏破しました。厳寒の骨寺村荘園にホラ貝が鳴り響き、一行は駒形根神社を立、本寺川沿いを肅々と進み慈恵塚拝殿を目指します。やがて、参加者の額には汗が滲み、奉納米の担ぎ手からは湯気が立ち上るほど。拝殿においては大長寿院菅原光中住職の読経を頂き、その後バス

骨寺村荘園行事のトリを飾る「骨寺村荘園 中尊寺米納め」が、12月9日(日)開催されました。前日から降り続いた大雪で、今年も銀世界の中での行進となり、過去最多、総勢86名の参加者が約4キロの道のりを踏破しました。厳寒の骨寺村荘園にホラ貝が鳴り響き、一行は駒形根神社を立、本寺川沿いを肅々と進み慈恵塚拝殿を目指します。やがて、参加者の額には汗が滲み、奉納米の担ぎ手からは湯気が立ち上るほど。拝殿においては大長寿院菅原光中住職の読経を頂き、その後バス



にて平泉駅まで移動、さらに徒歩にて中尊寺へと行進は進み、月見坂を登り出発から3時間かかりで経蔵に到着しました。厳かなる奉納式に臨む皆さんの表情は、凛とした中にも達成感に満ち溢れ、この行事の成功を物語っていました。参加された荘園米オーナー、地元の方々、大学生、本中生、関係機関の方、本当にありがとうございました。

学びの里

第4回 正月飾りづくり体験



若神子亭主催の第4回学びの里事業、「正月飾りづくり体験」が、12月26日(水)、古田家を会場に開催されました。今回の参加者は16名。佐々木源輔さん千代子さんご夫妻を講師に迎え、和やかな空気の中にも真剣な眼差しで、それぞれに自分オリジナルのしめ飾りを作り上げました。今回使用した材料は、稲わらや南天の実など、そのほとんどが本寺産!。そのこだわりに参加者の皆さんも感激していました。伝統文化の継承、今回のように楽しみながら受け継いで行けるのなら、案外難しいことはないのかもしれないですね♪笑顔と手にした締め飾りが、充実した師走の一日の証でした。

今年の冬は...



昨年よりも寒さ厳しく降雪量・積雪量ともに多めに思います。本寺にお越しのみなさん白崖を過ぎて来るとその景色が一変する様まるで別世界にきた錯覚に陥るかもしれません本寺は一年で一番厳しい季節を迎えています

交流館展示棟の内部工事がスタートしました
4月のオープンを目指しています
交流館の新篇章にご期待下さい